

令和2年度 学生による地域フィールドワーク研究助成 中間報告書

大学等名：富山県立大学

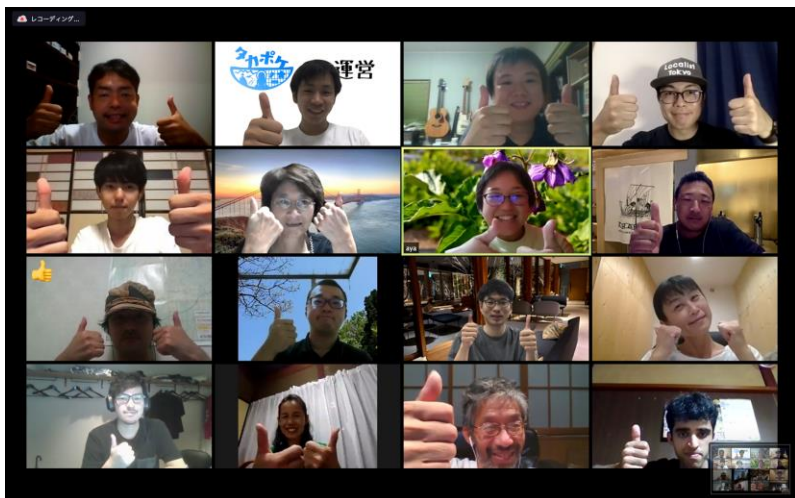
代表学生：亜久楽夢ウスマン

指導教員：林 智 特任講師

<p>研究題目 (応募部門)</p>	<p>高岡市 関係人口創出 (B部門)</p>
<p>研究概要</p>	<p>若者を対象とした、オンラインによる高岡市関係人口創出のための提案を行う。</p>
<p>これまでの活動状況と 今後の活動予定 (300字程度)</p>	<p>まず全員で高岡市人口動態を調査した。高岡市を含む呉西地域では若者の人口減少がみられるが、一方で外国人人口が増加していることに着目し、在留外国人を含む若者を対象とした関係人口創出を目指すこととした。具体的には、若者を対象にアンケート調査を実施、それに基づき今後の活動について話し合った。6月にはゲームアプリ「みんなはや」を用いた早押しクイズを利用し、高岡市に関するゲームを作成した。7月には高岡市活性化に取り組む「タカポケ」運営に携わる竹中志光氏、および万葉線存続活動を推進する島正範氏による講演を聴講した。8月にはタカポケに遠隔で参加、アドバイスを頂戴した。今後は、</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 高岡産野菜とハラルフードを材料とした、若者を対象としたオンライン料理教室を開催 ② オンラインゲーム「マイクラフト」を用い人をつなぎ、高岡マップを作成 ③ ホームページを開設し高岡市を若者に周知するという取り組みを行う。
<p>新型コロナウイルス感染拡大の影響で、当初予定と変更がある場合は変更点を記述ください。</p>	<p>当初、在留外国人を含む若者を対象としたショートトリップを行う予定であったが、オンラインで行う方法に変更した。「みんなはや」、「マイクラフト」やオンライン料理教室、ブログでの情報の発信を中心に行う。</p>

タカポケ定例会(オンライン開催)の参加写真(8/16 実施)

左から2列目、上から2人目・・・担当者(林)、右から1列目、上から4人目・・・本学学生



島正範氏の講演会の様子

